



みんなのよい食 JA 親善大使  
楽しく学びました！



# 「2014みんなのよい食J A親善大使」サッカー・食育教室開催

J Aグループ北海道と（株）北海道フットボールクラブ主催による「みんなのよい食J A親善大使サッカー・食育教室」が6月22日、今金小学校グラウンドで開催しました。

子供たちに食と農の理解促進をはかるため、北海道各地にコンサドーレ札幌の選手が「J A親善大使」となり、「よい食」とは何か、地域の農業についてサッカーを通して考えることを目的としています。

当日は管内の3少年団員40名が参加し、快晴に恵まれて絶好のサッカー日和となりました。親善大使として荒野拓馬選手、前寛之選手、北原次郎コーチが訪れました。

地元主催J Aを代表して小田島親守組合長の挨拶から始まり、J A今金町からは今金町の農産物について知ってもらうために食育に関する問題を「みんなのよい食育エスチョン」と題して子供たちへ2択問題を出題し、大盛り上がりで終えることができました。

昼食には子供たちが保護者と共に、地元食材や北海道産のもので作ったお弁当を持参し、選手らを取り囲んだの昼食となりました。食材を作る人々や食事を作る親への感謝をし、楽しそうに食事をしていました。



▲おかげさまで大盛況！  
「みんなのよい食エスチョン」



▲選手と一緒にサッカーだ！



▲答えは白かな？赤かな？



▲小田島組合長より開催の挨拶



▲選手たちと一緒に弁当だ！



▲絶対勝ちたいじゃんけん大会



▲真剣に指導を受ける子供たち



## JA今金町青年部 歓送迎会

JA今金町青年部は6月11日、毎年恒例の部員歓送迎会を開催しました。今年は勇退者6名、新入部員3名となり、3名減となりましたが、前部長の油家さんを筆頭に今日までに青年部を引っ張ってきた先輩方が勇退ということも多く、部員が集まりました。勇退部員からは当時の青年部活動や想い、そして今青年部への激励を込めた挨拶をいただきました。

また、新入部員は神丘の兼平さん、春日井の大竹さん、八束の田畑さんの3名。各々が青年部に対する期待を込めた自己紹介をし、周りの部員から祝福を受け、用意されたビールを飲み尽くしてしまうほどの大盛り上がりでした。

これからの今金農業を背負って立つ若い青年部員たちに農業を盛り上げてもらうのはもちろんのこと、今金町を盛り上げていくことに期待しましょう！



▲祝福と功績を称えて記念撮影

## JA今金町女性部 道内視察

JA今金町女性部は6月19日、ホクレンくるるの杜と麒麟ビアパーク千歳に視察研修に訪れました。くるるの杜には様々な施設がありますが、農畜産物直売所では生産者直売品が日替わりで並んでいます。もぎたてメンバーも多数参加しており、刺激を受けていた様子でした。

もぎたて市では新鮮で美味しい野菜を皆様の食卓にお届けしています。Aコープにお立ち寄りの際には是非ご利用ください。



▲麒麟ビアパークで記念撮影

## ミニトマト 初出荷

6月26日、今金町のミニトマトの出荷が始まりました。初出荷は2ケース、価格は¥2,500でした。

春先の暑さ、干ばつ気味の天候、6月に入ってからの寒さによって生育に不安がありましたが、例年並みの初出荷となりました。

これから今金の甘くておいしいミニトマトがどんどん出荷されます。是非とも味わってください！



▲甘くておいしいミニトマト



# Next GENERATION

第31回

新時代の担い手たち

鈴金地区 日置 誠さん〔40歳〕

(ひおき まこと)

北海道檜山北高等学校卒(就農2年目)

《経営作物》 水稻・ミニトマト・小かぶ

《家族構成》 日置 泰正(父)・幸子(母)・セイ(祖母)・真由美(妹)



今金町を担う若者達を紹介するコーナー。第31回目は鈴金地区の日置 誠さんをご紹介します。日置さんは一度就農された後、外の世界を経験してきてきたことで、農業に対する見方も変わり、農業のよさを実感し、改めて就農されました。趣味はパラグライダー、ジュースのおまけ集め、家電製品を見て回るなど多種多様。そんな日置さんに色々なお話を伺いました!

《就農のきっかけは?》

親の体調が心配であったことも理由の一つですが、外で10年以上働き、農家の魅力を再認識しました。そこでもう一度両親の元で就農し、自分自身が一経営者となろうと決めました。

《農業をされていて感じることはありますか?》

農業の置かれていて環境に不安を感じれずにはいられませんが、自分で育てたものが成長していく姿と収穫の喜び、そして市場や消費者から良い評価をもらったときは農業をやっていて良かったと感じます。

《休日の過ごし方は?》

家でテレビやビデオ・音楽鑑賞をしたり、外に出てホームセンターや電気屋巡りをしています。

《今の生活はどうですか?》

どうすればいい作物が取れるか、一経営者として農業について「真剣に考えるということ」が楽しいです。

《今後の夢、またはどうしていきたいか?》

将来的には規模拡大をしていきたいと思っています。水田面積・ハウスを増やし、また農家をやりたい人に場所を提供し、巣立っていく環境を整えたいと考えています。飲食店にいた経験を活かし、自分で作った作物を使った飲食店もできればやりたいと思います。

《日置さんより一言》

昨年より、改めて皆様の仲間となりました。一度農業に携わっていたとはいえ、わからないこともたくさんあります。諸先輩方にはご指導・ご鞭撻を賜りたくよろしくお願いします。

取材にご協力いただきありがとうございました。外の世界を経験している日置さんは農業について、今金町の将来について真剣に考えており、自分の意見をたくさん持っています。これからの今金農業を引っ張っていく頼もしい一人として期待しています!



# ～営農技術情報 2014 7月号～

## 今後の農作物管理

### 水稲 (早2日)

◎7月は稔実を左右、稲を守る水管理を徹底！今夏予想が平年並に変わりましたが、大事な時期を適切な水管理でしっかりと守り抜くことが肝要です。

・**冷害危険期の深水灌漑徹底**：幼穂形成期に達したら前歴期間(約10日間)となり、水深は前歴前期5↓後期10cmとします。

・**冷害危険期には10↓最大20cmにします**。一斉に入水すると水が足りなくなる状況が想定されますので、前歴期間からの計画的な入水・水深保持に努め、平均水温20℃以上を目標に(25℃ベスト)日中止水を徹底しましょう。

・**危険期終了後から出穂までの水管理**：止葉が展開し、葉耳間長+5cmの茎が8割に達したら危険期終了です。速やかに中干しを行う。出穂が始まったら浅水に戻し開花・受精を促しましょう。

・開花終了まで

・**発生予察の励行で的確な病害虫防除を！**

いもち病：「BLASTAM情報」に留意し、早期発見と防除に努めましょう。特に葉色が濃く風通しの悪いほ場などに注意。

・**カメムシ類**：水稲の出穂とともに小麦・えん麦ほ場や雑草地から水田に移ってきます。すくい取りでカメムシの発生を確認し、出穂期以降の防除に備えましょう。乳熟期が最重点。(注) 苗箱処理剤のみでは、被害を防げません！

### てんさい (早7日)

・ヨトウムガ(ヨトウムシ)の発生に注意！幼虫の若齢期に防除効果が高いので、ほ場をよく観察し、食害の程度を確認し防除の必要性を検討しましょう。

・**要防除水準**：被害株率50%以上で即時防除

・褐斑病に気をつけましょう。本病は高温・多湿条件にて発生が広がります。ほ場をよく観察して防除しましょう。



### 馬鈴薯

露地 (早10日)  
早出 (早8日)



・疫病は20℃前後の多湿条件で発生します。発生前の予防防除が効果的です。もし、疫病の発生が見られた場合は、ほ場の蔓延を防ぐためにも雨前に防除を行いましょう。

・晴天で気温も高く推移した場合、アブラムシの発生も予想されます。発生を確認した場合は、早めに防除を行いましょう。

・軟腐病は倒伏や損傷により被害が多発するので、注意して防除を行いましょう。

・馬鈴薯(早出し)

・あと1か月ほどで収穫時期を迎えます。早出し馬鈴薯の調査結果をもとに収穫の計画を立てましょう。

### 大豆

(早2日)



・最終中耕は開花前までに終わらせましょう。開花期に中耕・除草を行うと根の切断により水分の一時的な欠乏を生じ、落花・落莢の原因となります。

・排水不良地は茎疫病が発生しやすいので注意して観察しましょう。過去に発生したほ場は特に要注意です。しっかりと観察して蔓延を防ぎましょう。

・アブラムシに注意！高密度で吸汁加害されたものは、生育抑制の原因になります。播種時に種子塗沫剤を施していないほ場(種子塗沫している)と抑制できる)はよく観察し、防除に努めましょう。

・ほ場に野良生えいもを残していませんか？

・野良生えいもの目立つほ場がみられます。野良生えいもは雑草化したり、病気の発生源にもなります。

・種子馬鈴薯を作付けしている・していないに関わらず、徹底的に野良生えいもを除去しましょう。

### 秋まき小麦

(早6日)



・開花も終わり、子実の充実時期に入っています。

・7月上旬に穂水分調査を実施し、成熟期を判定する予定です。収穫時期については今後、J-A今金町からのFAX情報を参考にしてください。

・注意深くほ場を観察し、適期刈り取りに努めて良質麦を目指しましょう。

### ミニトマト



・脇芽の整理

大きくならずすぎからの整理は樹を傷めたり、大きな傷口を作ることになるので、10〜15cm程度の小さいうちに行いましょう。

・温度、肥培管理

日中27℃、夕方〜夜15℃、夜〜朝方12℃程度とし、昼夜の寒暖差を付けて管理します。

3段果房開花〜着果期は、樹に最も負担のかかる時期です。樹勢を見ながら追肥を行いましょう。

・病害虫防除

着果後の花弁や枯れて黄変した下位葉には、灰色かび病が付きやすくなります。こまめな換気と防除を行いましょう。アザミウマ類やオオタバコガ幼虫の発生時期です。果実を食害しますので、ほ場観察に努め、適正に防除しましょう。

### 立茎アスパラガス



立茎移行中はかん水は控えめとし、立茎開始から1ヶ月半程度で茎が硬く仕上がり、地際から上70cmの下枝を整理し、刈り、地際から上70cmの下枝を整理し、控えていたかん水量を増やすことで、鱗芽を刺激し、夏芽の生育を促しましょう。

・病害虫防除

灰色かび病の発生時期に注意し、茎葉の整理、換気、防除によりまん延を防ぎましょう。アザミウマ類、ヨトウムシ類の発生時期ですので、発生状況を確認し、適正に防除しましょう。

### ブロッコリー



・花蕾腐敗病対策

春まきよりも株間を広くし、栽植密度を下げます。基肥を控え、追肥も基準量(硫酸20kg/10a)を守りましょう。花蕾が見え始めてから2週間以内で収穫となるため、薬剤の使用時期を確認し生育状況に合わせた薬剤を選択しましょう。

### だいこん・小かぶ



・軟腐病対策

高温、過湿条件で、軟腐病の発生が助長されます。

エコメイトは、多湿条件で散布すると微生物の定着が促進され、効果を発揮しやすくなりますので、だいこんでは降雨後、こかぶではかん水後に散布するようにしましょう。

### 畜産

牧草 (早1日)  
飼コーン (早1日)



・夏場の飼養管理

飼槽を清潔に、新鮮なエサを1日2回以上給与し、掃き寄せ回数を増やすなど乾物摂取量の確保に努めましょう。乳成分・生菌・体細胞数の変化から、衛生対策や飼料の内容を改善しましょう。初生子牛の下痢対策のため、分娩前の牛房内の消毒に心がけるとともに、畜舎内の暑熱対策を行いましょう。

・2番草の施肥と刈取り

肥料や尿などで2番草の施肥を行いましょう。チモシー主体草地で1番草刈取り後55日、オーチャードグラス主体草地で45日を目標として2番草を刈り取りましょう。

・繁殖管理について

暑熱ストレスは繁殖性を低下させる大きな要因なので、暑熱対策を徹底しましょう。農作業の繁忙期であることから発情の見逃しが懸念されます。発情行動のしやすい環境づくりを行い、観察回数を増やして、確実な発情発見に努めましょう。

# 各課職員の紹介 Vol. 1

組合員の皆様に一人でも多く、職員の顔と名前を覚えていただくために、今月号より掲載することとなりました。JA今金町へお立ち寄りの際はよろしくお願いします。



## 管理部管理課

### 【前列左より】

工藤 美香

人見 真由美

須田 朱美

佐々木 由香

### 【後列左より】

課長補佐 荒井 崇御

管理課長 安齋 保

管理部長 大場 倫夫

大泉 遼

## 平成26年度 部会・振興会等役員組織図

|    | 部会・振興会名               | 事務局    | 会長             | 副会長           | 副会長                               | 会計            | 監事                      |
|----|-----------------------|--------|----------------|---------------|-----------------------------------|---------------|-------------------------|
| 1  | 今金町稲作部会               | 山口 徹也  | 中野 公郎          | 伊藤 悟志         | 吉本 辰也                             | 伊藤 元正         | 樋口 洋一<br>下田屋 直樹         |
| 2  | 今金町水稻直播研究会            | 工藤 耕治  | 石川 大輔          | 上野 慎悟         |                                   | 沢口 忠大         | 讀岐 幹天<br>吉本 辰也          |
| 3  | 今金町畑作部会               | 岡野 孝   | 村上 隆文          | 西 政明          | 川崎 敏彦<br>須藤 孝政                    | 伊藤 勇矢         | 鷺野 幸代<br>松田 慶一          |
| 4  | 今金町種子馬鈴薯委員会           | 山内 拓弥  | 矢内 義則          | 伊藤 悟志         |                                   | 村瀬 一人         | 森川 誠博<br>田中 勝博          |
| 5  | 今金町早出馬鈴薯振興会           | 岡野 孝   | 斉藤 孝俊          | 成田 正春         | 笹森 芳弘                             | 上野 慎悟         | 矢野 栄<br>田畑 友明           |
| 6  | 今金町麦作振興会              | 田淵 耕平  | 大谷 和明          | 宮本 翼          |                                   | 竹内 章郎         | 伊藤 悟志<br>植村 繁嗣          |
| 7  | 桧山北部広域大根部会            | 山内 拓弥  | 南川 博           | 内ヶ島 寛良        | (北檜山)<br>大東 貴之                    | 藤倉 英樹         | 村上 民夫<br>須藤 孝政          |
| 8  | 桧山北部広域人参部会            | 山内 拓弥  | 天井 秀光          | 大谷 和明         |                                   | 上村 朋慶         | 村上 隆文<br>馬場 文宣(若松)      |
| 9  | 桧山北部広域小かぶ部会           | 小玉 悠嗣  | 村瀬 好亮          | (若松)<br>大堀 賢二 |                                   | 日置 誠          | (北檜山)<br>江口 君夫          |
| 10 | 桧山北部広域ブロッコリー部会        | 小玉 悠嗣  | (若松)<br>吉田 優   | 安藤 拓也         | (北檜山)<br>工藤 豊                     | (若松)<br>本多 浩  | 伊藤 勇矢<br>大脇 弘行(北檜山)     |
| 11 | 桧山北部広域ほうれん草部会         | 小玉 悠嗣  | (北檜山)<br>長井 克宜 | (若松)<br>中村 正明 | (北檜山)<br>小林 光明                    |               | 近藤 弘子(若松)<br>大原 正臣(北檜山) |
| 12 | 今金町ブロッコリー生産組合         | 小玉 悠嗣  | 西 政明           | 広田 建一         |                                   | 安藤 拓也         | 水野 哲利<br>水野 孝           |
| 13 | 今金町軟白長ネギ振興会           | 佐藤 孝弘  | 水口 仁           | 松永 敏和         |                                   | 牧野 司          | 飯谷 勉<br>惣蔵 幸男(北檜山)      |
| 14 | 今金町ミニトマト振興会           | 田畑 大郁  | 川上 等           | 谷崎 敏之         | 沢口 忠大                             | 藤倉 雅人         | 南川 栄一<br>伊藤 司           |
| 15 | 今金町椎茸振興会              | 小玉 悠嗣  | 上村 忠           | 三津橋 信武        |                                   | (副会長兼務)       | 田村 孝司                   |
| 16 | 今金町アスパラ生産組合           | 工藤 耕治  | 日置 勇馬          | 仁木 明          | びりかファーム<br>(末藤 春義)                | 岸 徹也          | 小池 弦徒<br>天井 幸雄          |
| 17 | 今金町酪農部会               | 内ヶ島 雅明 | 伊藤 幸作          | 木俣 収          | 大平 伸一                             | 岡本 健一         | 安藤 輝雄<br>藤倉 義光          |
| 18 | 今金町和牛生産改良組合           | 葛井 史紘  | 佐藤 弘一          | 村瀬 重一         | 村上 寛明                             | 上村 和宏         | 苅屋 泰裕<br>諸戸 邦吉          |
| 19 | 今金町無人ヘリコプター<br>共同利用組合 | 小玉 悠嗣  | 伊藤 悟志          | 岡林 国光         | 吉本 辰也                             | 南川 栄一         | 夕下 富男<br>山本 辰和          |
| 20 | JA今金町青年部              | 佐藤 孝弘  | 仁木 儀一          | 伊藤 司          | 向井 宗征<br>苅屋 泰裕<br>津村 明美<br>仁木 由喜江 | 伊藤 祐樹<br>宮本 翼 | 吉本 辰也<br>山本 拓人          |
| 21 | JA今金町女性部              | 螺良 道子  | 岸 幸子           | 鈴木 幸子         |                                   | 仁木 由喜江        | 安藤 かず子<br>伊藤 春美         |

平成25年度 中山間地域等直接支払交付金 収支決算書

1.収入

単位:円

| 項目  | 事業内容   | 計画         | 平成25年<br>12月 | 平成26年<br>3月 | 実績         | 増減 | 内訳 |
|-----|--------|------------|--------------|-------------|------------|----|----|
| 交付金 | 交付金    | 47,428,905 | 43,500,000   | 3,928,905   | 47,428,905 | 0  |    |
| 繰越金 | 前年度繰越金 | 2,346,204  | 2,346,204    |             | 2,346,204  | 0  |    |
| 合計  |        | 49,775,109 | 45,846,204   | 3,928,905   | 49,775,109 | 0  |    |

2.支出

単位:円

| 項目                 | 事業内容                | 計画         | 平成25年<br>12月 | 平成26年3<br>月 | 実績         | 増減         | 内訳・備考                                           |
|--------------------|---------------------|------------|--------------|-------------|------------|------------|-------------------------------------------------|
| 集落の管理活動<br>に係わる報酬等 | 役員報酬                | 800,000    | 800,000      |             | 800,000    | 0          | 代表@30,000×1名<br>理事@25,000×20名 地区推進委員@15,000×18名 |
|                    | 日当                  | 189,000    | 66,000       | 63,000      | 129,000    | -60,000    | 理事会2回、三役会議 3回 監査会 1回<br>@3,000円                 |
|                    | 経理等経費               | 2,000,000  |              | 2,000,000   | 2,000,000  | 0          | 事務委託費としてJA今金町へ                                  |
|                    | 事務費                 | 28,626     | 3,990        | 2,730       | 6,720      | -21,906    | 会議お茶 送金手数料 事務用品                                 |
|                    | 対象農地の管理対策<br>費      | 12,545,483 | 12,487,314   |             | 12,487,314 | -58,169    | 対象農地管理者へ管理料として<br>急傾斜50% 緩傾斜25%                 |
| 小 計                |                     | 15,563,109 | 13,357,304   | 2,065,730   | 15,423,034 | -140,075   |                                                 |
| 農業生産活動等            | 水路・農道の清掃            | 4,230,000  | 4,254,000    |             | 4,254,000  | 24,000     | 各地区単位での取組<br>必須取組、水路農道の清掃活動等                    |
|                    | 農村景観の整備             | 4,162,000  | 4,062,000    |             | 4,062,000  | -100,000   | 各地区単位での取組<br>必須取組、集落内施設の清掃活動                    |
| 小 計                |                     | 8,392,000  | 8,316,000    | 0           | 8,316,000  | -76,000    |                                                 |
| 農業生産活動等<br>の体制整備   | 地区組織強化の取り組み         | 2,700,000  | 2,394,519    |             | 2,394,519  | -305,481   | 各地区単位での取組                                       |
|                    | 担い手の育成              | 800,000    | 177,080      | 92,740      | 269,820    | -530,180   | 各種研修参加                                          |
|                    | 農畜産物の販促活動           | 3,000,000  |              | 3,000,000   | 3,000,000  | 0          | PR活動に使用                                         |
|                    | 農産物栽培試験             | 550,000    |              | 550,000     | 550,000    | 0          | ・各種農産物栽培試験<br>・緑肥栽培試験                           |
|                    | 新規就農者の確保            | 600,000    | 600,000      |             | 600,000    | 0          | 5カ年継続取組(H23年度～H25年 対象者1名)<br>3年×600千円支給         |
|                    | ジャガイモシストセンチュウ対策     | 400,000    |              | 400,000     | 400,000    | 0          | 5カ年継続取組 人件費助成(検査料軽減)                            |
|                    | 生産性向上に向けた圃場整備への取り組み | 4,500,000  | 2,391,760    | 1,424,750   | 3,816,510  | -683,490   | 5カ年継続取組<br>心土破碎、レーザーレベラー作業料助成                   |
|                    | 効率的機械利用構築の取り組み      | 13,270,000 | 11,450,301   |             | 11,450,301 | -1,819,699 | 4カ年継続取組<br>作業委託料助成(3割以内)                        |
| 小 計                |                     | 25,820,000 | 17,013,660   | 5,467,490   | 22,481,150 | -3,338,850 |                                                 |
| 合 計                |                     | 49,775,109 | 38,686,964   | 7,533,220   | 46,220,184 | -3,554,925 |                                                 |

|     |           |     |           |
|-----|-----------|-----|-----------|
| 繰越額 | 7,159,240 | 繰越額 | 3,554,925 |
|-----|-----------|-----|-----------|



新登場

# 弁護士費用保障特約

『もらい事故』等の自動車事故で相手方との交渉を弁護士に委任する際に必要となる**弁護士費用等を保障**します。

## 保障内容について

自動車事故<sup>(注1)</sup>によって被った身体・財物の損害について、被共済者が、法律相談を行う際や相手方に法律上の損害賠償請求を行う場合に、相手方との交渉を弁護士に委任する際等に必要な費用(法律相談費用、着手金、成功報酬等)に対して、共済金をお支払いします。

(注1) ご契約のお車の運行に起因する事故(ご契約のお車が追突された等)、ご契約のお車以外の自動車の運行に起因する事故(歩行中に自動車にはねられた等)<sup>(注2)</sup>をいいます。

(注2) 記名被共済者またはその家族が所有する他の自動車に搭乗中の場合は保障しません。

(注3) 割増・割引等級が7等級以上の契約者について付加可能となります。

## 共済金の種類

共済金の種類は、「弁護士費用等共済金」および「法律相談費用共済金」とし、これらの支払対象および共済金額については、次のとおりとなります。

| 共済金の種類    | 支払対象                                                                                 | 共済金額(注) |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 弁護士費用等共済金 | 弁護士、司法書士、行政書士、裁判所等に対して支出した以下の費用<br>● 弁護士(司法書士・行政書士)報酬<br>● 訴訟費用 ● 仲裁、和解または調停に要した費用 等 | 300万円   |
| 法律相談費用共済金 | 法律相談の対価として弁護士、司法書士または行政書士に支払われるべき費用                                                  | 10万円    |

(注) 1回の事故における被共済者1名についての共済金の額の上限を示しています。

## 留意事項

- 弁護士等へ委任する場合および法律相談を行う場合は、あらかじめJAの承認を得る必要があります。
- 弁護士費用等、法律相談費用については、「JAが認めた額」とします。



## もらい事故例



自分に過失がないときはJAが示談交渉を行うことができないって聞いたな...

でも弁護士とかに相談するとお金もかかるし...

このような事故のとき、弁護士に相手方との示談交渉を委任する際に必要となる費用等を保障するのが**弁護士費用保障特約**です。

## 意外と多い! 「もらい事故」



警察庁交通局から発表されている平成24年中の交通事故発生状況によると、事故類型の34.8%は追突事故です。

**約3件に1件は「もらい事故」となります。**

警察庁ホームページデータより

特約掛金 **1,390円**  
(一時払)

月払は120円となります。なお、用途車種、等級、年齢条件によらず一律の掛金となります。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JA共済ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

お問い合わせは

**JA今金町 共済課**

**TEL 0137-82-0212**

14019990031

J A 広報いまかね 465号 平成26年7月1日発行

◇発行 今金町農業協同組合 ◇住所 〒049-4397 北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地

◇電話 0137-82-0212(直通) FAX 0137-82-0854 ◇編集 営農部 農業経営課 ◇印刷 今金はやし印刷社